

# 日本政府に核兵器禁止条約の 批准を求める岩手県民の会 ニュース

第20号/2026・5・12

発行：核禁条約批准を求める岩手の会

事務局：岩手県生活協同組合連合会

☎019-684-2225

## <日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名>

# 岩手の署名数(4月末現在) **61,959筆**

◇県内自治体首長に働きかけている個人署名は、達増知事含め現在までに17人が署名しています  
※署名用紙刷新しました。希望枚数を各幹事団体までお知らせください。

## 核兵器禁止条約発効5年。核兵器のない世界を！宣伝行動



核兵器禁止条約発効5年になる1月22日に、岩手県庁前で街宣を実施。スタンディングやリレースピーチを行いました。岩手県被団協副会長の下村次弘さんは、「被団協会員の被爆者は7人となり、核廃絶を国内外で訴え続けた齋藤政一名誉会長も昨年101歳で亡くなった。被爆者の願いを実現するために、日本も速やかに核兵器禁止条約に参加すべき」とスピーチ。岩手では県議会と全ての市町村議会で「日本政府は核禁条約を批准すべき」の意見書を挙げており、「核兵器なくせの県民運動を一層盛り上げよう」と訴えました。

また、3月28日には、アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃を始めて1か月になるのに合わせて宣伝を実施。尊い命を奪う戦争行為は絶対に許されず、平和憲法を持つ日本が勇気をもって「ノー」と発信すべきだと、市民に訴えました。

ウクライナやイラン攻撃などにより世界では核戦争への危機感が高まり、日本は非核三原則の見直し論まで出ています。今後も、日本がリードして核廃絶をすすめていくよう訴えていきましょう！



## <<核禁条約批准を求める岩手の会 街頭宣伝のお知らせ>>

# 6月6日(土) 11:30~12:00 (11:20集合)

## クロステラス盛岡前(盛岡市大通) ※小雨決行

署名の呼びかけと、スタンディング、リレースピーチを実施します。

どなたでも参加できますので、お誘いあわせの上、ご参加下さい！



<<日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会>> (賛同参加団体61)  
幹事団体 岩手県原爆被害者団体協議会 / 平和環境岩手県センター / 原水爆禁止岩手県協議会 / 岩手県生活協同組合連合会 電話：019-684-2225 FAX：019-684-2227